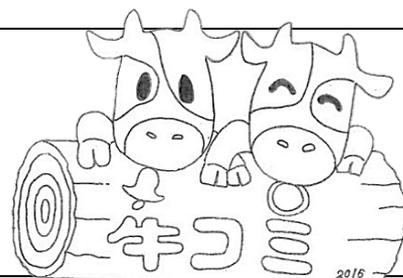




運営協議会だより No. 7

平成 29 年 2 月 2 日

代表：津吹一晴 校長：小須田秀実



地域協働学校

第 7 回地域協働学校運営協議会が 1 月 18 日（水）に行われましたのでご報告いたします。

学校評価アンケート結果

生徒、保護者、教職員のアンケート結果をもとに、協議委員の皆さんにご意見をいただきました。運動会や一中祭への生徒の評価について、3年生の高さと1年生の低さにかなり差があり、積極的な意見交換がなされました。協議委員の皆さんが行事を参観した限りでは、どの生徒も自主的によく活動しているとの事でした。今年度は1年生が2クラス編成になったこともあり、運動会でも合唱コンクールでも競争心が下がったことが原因かもしれないという、学校側の分析もありました。基礎学力の向上についてやICTの活用については、生徒から高い評価があり、学校側の努力が実った結果となりました。今後は保護者の皆さんに認識していただくための改善策が必要です。

11月、12月、1月の行事報告

集団面接練習(11月28日、29日)

協議委員の皆さんが面接官に変身し、3年生の受験に向けた集団面接の練習を行いました。学校で見慣れた先生や職員との面接とは違い、生徒たちも緊張の一瞬でした。翌日以降に行われた校長による個人面接練習では、効果てき面で所作について注意を受ける生徒はほとんどいなかったそうです。新宿区の地域協働学校レリーフで、この集団面接の様子を紹介していただきました。ぜひご覧ください。

避難所設営訓練(12月2日)

区の危機管理課と消防団、消防署、笹筒町出張所、避難所運営協議会の協力のもと、災害時避難所としての牛込一中の役割を再認識する訓練です。

協議委員の皆さんにご協力いただき、今年はアルファ化米（五目ご飯味）を生徒自身が握って試食しました。おいしい笑顔がこぼれました。中学生が地域の中での貴重な戦力となれるよう、期待しています。

校内ハローワーク(1月13日)

15職種の方々にご参加いただき、様々な職業について生徒は熱心に耳を傾けました。ネイリストのコーナーは特に女子生徒の人气が高く、時代を感じました。今後も様々な職種を増やしていけるよう、協議委員の皆さんの力強いご協力の言葉がありました。



牛コミくん始動！！

先月からご紹介している「牛コミくん」のレリーフ試作品が出来上がりました。

ものづくり倶楽部の生徒たちが心を込めて製作しました。

これから木板で正式に作製したものを正門近くに掲示する予定です。楽しみにお待ちください！！